



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2013-2014

Rotary

International

District

No.7

佐々木ガバナーエレクトご夫妻
渡米壮行会



ガバナー 山崎 堅輔

事務局：〒959-2627

新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F

TEL0254-28-8822 FAX0254-28-8826

E-mail:k.yamazaki@rid2560niigata.jp



CONTENTS

表紙ページ.....	1
ガバナーメッセージ.....	2
佐々木 GE ご夫妻 渡米壮行会	3
米山学友会総会.....	4
地区補助金プロジェクト報告 中条胎内 RC.....	5
地区補助金プロジェクト報告 白根 RC.....	6
地区補助金プロジェクト報告 高田 RC.....	7
ハイライトよねやま 165 号.....	8
ロータリー文庫.....	10
2013-2014 国際ロータリー出版物日本語版注文用紙.....	11
第 2560 地区 2013-2014 年度 11 月末 会員数および出席報告.....	12
裏ページ.....	13



明けましておめでとうございます

国際ロータリー第 2560 地区
ガバナー 山崎 堅輔 (中条 RC)



地区内クラブ会員の皆様にはご家族御揃いで健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

各クラブ会長・幹事の皆様には任期の丁度半分が終了されましたが、皆様のクラブが「より強力な 魅力あるクラブ」になります様、残り半年間の任期をクラブ皆様の為に精一杯努めて頂きたく存じます。

昨年 7 月 16 日、新潟クラブから始まりましたガバナー公式訪問は、12 月 11 日の中条クラブを最後に全クラブの訪問を終了することが出来ました。ガバナー公式訪問に際し、各クラブ会長・幹事の皆様、ガバナー補佐の皆様をはじめ、多くの皆様に変にお世話になりました。心から厚くお礼申し上げます。

このガバナー公式訪問を通じて、私は本当に多くのものを学び貴重な一期一会を実感させて頂きました。各クラブともその活動内容は全て異なっておりますが、名声を求めず、対価を求めず、黙々と奉仕する姿に敬服する次第で御座います。

ところで、昨年 12 月 7 日に佐々木ガバナーエレクト渡米壮行会が開催されました。ガバナー年度は 6 月 1 日～翌年 7 月であります、事実上この渡米壮行会から新年度が開始されると言っても過言ではなく、悠々船出を果たされました。正月明けには国際協議会（米国）でのガバナー研修をはじめとして、安全航海を祈念申し上げる次第で御座います。

また、1 月 27 日はロータリーの創始者であるポール・ハリスの命日です。この 27 日を含む 1 週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前のご貢献を記念する一週間とされています。ロータリー理解推進月間を機会に、会員の皆様がロータリーに付いて、そして今日に至るまでの多くのロータリアンの業績を知り、ロータリーへの理解を深めて頂きたいと願っております。

佐々木丸が出航致しました！

～ 佐々木ガバナーエレクト渡米壮行会を終えて ～

国際ロータリー第 2560 地区

地区幹事 時田 政義（中条 RC）

師走の去る 12 月 7 日に胎内市・中条グランドホテルにて、佐々木ガバナーエレクト渡米壮行会が開催され、実質的に佐々木年度が本格スタートされました。言わずもがな、ガバナー年度サイクルは 7 月 1 日～翌 6 月 30 日ながら、その組織検討や四大大会設定はノミニ時代から開始し、それらの計画固めはエレクト年度当初から、更に渡米壮行会後には予算編成や地区運営会議、会長エレクト研修セミナー(PETS)などの具体的準備活動が本格展開となります。



また、渡米壮行会とは、1 月半ばの延べ 10 日間(缶詰教育は 6 日間)米国カリフォルニア州サンディエゴで開催される国際協議会へ、ガバナーエレクトご夫妻が召集され、新年度方針を含むガバナー教育や諸交流を体験されるものであり、その労苦を労うべく、第 2560 地では例年 12 月上旬に開催されております。今回の渡米壮行会は、パストガバナー、当年度ガバナー補佐、各委員会正副委員長、ガバナースタッフの皆様に加えて、ホストクラブの小千谷 RC からも大勢の方々にご参加頂き、大いに盛り上がりました。

とりわけ、佐々木ガバナーエレクトの持論である「楽しいロータリー活動を目指したい！」との御意向を受け、“より楽しく”を前提に検討致しました。

その検討過程では、色々な企画アイディアが盛り沢山提案されましたが、時間的制約もあり 3 種類のゲームに絞込みました。結果として、皆様のお帰りには「結構、面白かったよ！」と言って頂けたのは幸いでした。

改めまして、佐々木ガバナーご夫妻の渡米研修のご無事、ならびに佐々木年度の安全航海をご祈念申し上げます。



第2560地区 米山奨学生学友会総会 報告

米山奨学生・学友委員長

馬場 伸行（新潟西RC）

去る2013年11月30日（土）新潟市のANAクラウンプラザホテル新潟（飛翔）に於いて学友会総会並びに親睦会を開催いたしました。学友14名、奨学生21名、カウンセラー18名、委員、地区役員13名の合計66名の参加をいただきました。

まず始めに 詹秀娟 会長の開会挨拶、次に山崎ガバナーの挨拶、そして大橋米山奨学委員長挨拶と続き議事に入りました。詹秀娟 会長による議長議事進行で活動報告、孫犁冰さんによる決算報告、馬場による監査報告と続き議題はすべて全員一致で可決承認されました。特に 詹秀娟 会長からは学友が会う機会が少ないので行事がある場合は積極的に参加してほしい旨要請がありました。また徐々に他県から新潟の学友会に参加をしてくれる学友が居ります。アシュボダさん（スリランカ）会津若松 RC、グエンさん（ベトナム）秋田港 RC、全さん（中国）龍ヶ崎 RC です。またバロリさんはご夫婦で参加いただきました。その後安藤米山奨学副委員長による閉会の挨拶で終了いたしました。

引き続き親睦会に移り佐々木ガバナーエレクトの挨拶と乾杯でスタートしました。何人かの学友から近況報告を頂き新潟の就職先がホテルであったり酒蔵会社であったりと意外な報告もありました。李海蘭さんからは勤務先の菊水のお酒をプレゼント頂きありがとうございました。会は和気あいあいと楽しく歓談いたしました。

中締め挨拶を 房文慧 副会長にお願いし、閉会の挨拶と日本式の1本締めで締めいただき最後に大いに盛り上がりお開きとなりました。歓談の時間が少し少なかったのが反省点です。次回に活かしたいと思います。

学友、奨学生、カウンセラー、役員の皆様大変ありがとうございました。



「手を差しのべよう」

国際ロータリー第 2560 地区

中条胎内ロータリークラブ 会長 鹿嶋 和子

中条胎内ロータリークラブは 2013 年 8 月 1 日 障害者の就労継続支援事業所・こばと作業所に「モルタルミキサー1台・バケツ・スコップ等」の寄贈を致しました。

こばと作業所では、以前からスパーサーブロックを製作していましたが、モルタルの手練り作業は、手がガサガサに荒れるだけでなく、品質的にも均一な製品が出来ずに苦慮していたそうです。この度のモルタルミキサーの寄贈により、コンクリート圧縮強度実験に合格する製品を、販売する事が出来る様になりました。



モルタルミキサーとバケツ・スコップ

製作の楽しさと、必要に応じた製品を販売できる事は、就労されている方々の働く意欲にも繋がる支援と思われます。モルタルミキサーを安全に、かつ有効に使用頂いて、こばと作業所から、益々、アイディアあふれるコンクリート製品を社会に生みだして行かれる事を願っております。



スパーサーブロック

寄贈後の作業状況や感想については、こばと作業所 須貝所長 様より卓話を通してお聴きすることが出来ました。また、胎内市の広報紙にも掲載されました。

この度の社会奉仕事業「手を差しのべよう」は 2013-14 年度地区補助金プロジェクトとして承認され実行しましたので報告いたします。



こばと作業所のみなさんと

「台湾高雄日本人学校へ図書の寄贈」

国際ロータリー第 2560 地区
白根ロータリークラブ

今年 1 月に当クラブメンバーの遠藤哲君が台湾高雄を訪れた際、高雄日本人学校の校長先生である高口和治氏より、学校図書の更新がなかなか難しい現状があることをお聞きいたしました。そして、高口氏が新潟県出身であることや、国際ロータリー第 3510 地区高雄壽山ロータリークラブのメンバーであることもお聞きいたしました。

そこで、白根ロータリークラブはロータリー財団新地区補助金を活用し、図書 337 冊を寄贈することにいたしました。9 月 3 日、田伏厚志会長はじめ 8 名のメンバーで台湾高雄日本人学校（生徒数 小中学校あわせ 125 名）を訪れ、図書を贈呈いたしました。当日は小学校 2 年生が我々のために歓迎会を開催していただき、元気よく校歌を合唱してくれたり、担任の先生より寄贈した「絵本の読み聞かせ」を見学させていただいたり、生徒たちより感謝の作文もいただきました。

その晩は、高雄壽山ロータリークラブの例会にも参加させていただきました。高雄壽山ロータリークラブは台湾で、日本語を公用として例会を開催している 3 クラブの中では、最も歴史があり、吉川正人会長はじめメンバーの皆様とおおいにロータリーの親交と友情を深めることができました。

新地区補助金の初年度ということもあり、何かと準備段階で分かりづらいこともありましたが、白根クラブ単独での事業よりもより多くの図書を送ることができました。生徒さん達はもとより、教師たちからも「最新の児童図書を使用することは、現代教育の面で非常に大切なことです」と、評価と感謝の言葉を戴きました。



「発達障害に理解を深める講演会開催」

国際ロータリー第 2560 地区

高田ロータリークラブ 社会奉仕委員会

高田 RC 社会奉仕委員会では、近年注目を浴びている「発達障害」について理解を深める活動を今年度のメインテーマとして取り組んでおり、これまでも例会での卓話にてその理解を深めてきました。また、本活動は今年度地区補助金プロジェクトとして取り上げていただきました。

2013 年 11 月 13 日に「発達障害に気づかない大人たち」と題して、社会奉仕委員会の企画で講演会を開催し、県内各地から障害者施設・養護学校、企業経営者など事前申し込みを超える 320 名の参加をいただき盛会裏に開催しました。

講師にお招きした福島学院大学大学院の星野仁彦教授は、約 40 年自閉症、ADHA(注意欠如・多動性障害)、LD(学習障害)を専門にご活躍されており、当日は発達障害の特徴や就労支援について、実践的具體例を交えながら、わかり易くご指導をいただきました。講演中、時折「星野劇場開演(壇上から会場に降りて)」で参加者に接しながら、熱の入ったお話で多くの参加者から好評をいただきました。引き続き 1 月には人事・労務の管理者向け研修会、2～3 月には具体的ケースの対応のためのワークショップ(2 回)を計画していますが、閉会後の受付にて 1 月の研修会への申し込み、問い合わせが多数ありました。



開会挨拶される石倉会長



講演会の企画を担当した 大島社会奉仕委員長(司会)



講師の星野仁彦先生 時折り「星野劇場開演」で過熱する先生!



熱心に星野先生の講演を聴く参加者



2013 年 12 月 12 日発行 [月刊]
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ハイライトよねやま 165

1 寄付金速報 — 直近 5 年間では最高額達成！ —

11 月までの寄付金は前年同期と比べ 0.6% 増、約 400 万円の増加です。普通寄付金が 0.2% 減、特別寄付金が 1.0% 増となりました。前年 11 月との単月比較では 700 万円ほど減少しましたが、7～11 月の累計額では直近 5 年間で最高額となりました。ロータリアンの皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。

例年 12 月は特別寄付金が 1 年間で最も多く納入される月です。今年も残り半月ほどとなりました。多くの留学生を支援するために、ご協力賜りますようお願いいたします。

2 ガバナーエレクト・次期地区米山委員長の合同セミナーを開催

12 月 5 日、ガバナーエレクトおよび次期地区米山記念奨学委員長を対象とした当会主催の合同セミナーを都内で開催しました。

最初に、基調講演をいただいた松宮剛 R I 理事から「2004 年の R I 理事会で、米山記念奨学事業は多地区合同奉仕活動として正式に認められ、他のプログラムと同様、ガバナーが統括し、監督・指導する立場にある。決して受け身にならず、積極的に参加し、エネルギーに満ちた活動を推進してほしい」と、激励の言葉が送られました。午後のセッションでは、ガバナーエレクト・次期米山委員長それぞれのグループに分かれて、ディスカッションや講義が行われました。また、スーダン出身のモハメド・オマル・アブディンさん、第 2820 地区米山学友会会長の崔玉芬さん、よねやま親善大使の尤銘煌さん、楊小平さんら 4 人の学友のスピーチもあり、いずれも大変好評でした。

翌 6 日は、次期米山委員長のみを対象としたセミナーを開催。午前中はテーマ別の 4 つの講演、午後は合計 4 時間のグループディスカッションと、盛りだくさんの内容でしたが、「他地区で行われている工夫や提案がとても参考になった」「委員長の皆さんの熱意を感じ、地区の活性化に向けて励みになった」など、満足度の高い評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいたガバナーエレクト、次期米山委員長の皆さまには心より御礼申し上げます。



↑ 5 日の合同セミナーの基調講演を務めた松宮 R I 理事（左）。元第 2500 地区米山委員長の渡辺喜代美氏（右）の講演では、漫画で米山梅吉翁の生涯を紹介

→（左から）6 日の委員長セミナーの講師およびファシリテーターを務めた安増偉夫氏、讃岐武史氏、関博子氏、前田靖文氏



→（左から）合同セミナーで素晴らしい卓話をした学友のアブディンさんと崔さん、懇親会でも大活躍のよねやま親善大使、尤さんと橋さん

3 韓国学友会総会報告 — 第5代学友会会長を選任 —

2013-14年度の韓国米山学友会総会が11月16日、ソウル市内のホテルで開催され、学友21人と日本からの出席者4人の計25人が参加しました。今回の総会では、3年ぶりに次期学友会会長の選任が行われ、建国大学教授でセソウルRC会員の全炳台さん（1980-83/仙台北RC）が第5代会長に選出されました。

2010年から定期総会を復活させるなど、学友会の再生に努めた現会長の柳京子さん（1981-83/北茨城RC/現在、ニューソウルRC会員）は、「学友会の基礎づくりという役割は果たせたので、次期会長には一層の活性化をお願いしたい」とエールを送り、全さんも「今後はボランティア活動などにも力を入れていきたい」と、学友会の運営に意欲を見せました。



新しい握手を交わす、全新会長（右）と柳さん

4 47年後の恩返し — 台湾の学友・鐘維源さん —

台湾から、米山学友の鐘維源さん（1966-67/堺RC）が11月27日、事務局を訪問してくださいました。鐘さんはなんと今から47年前の奨学生で、82歳だそうです。当時は航空券を買うお金もなく、12人乗りのバナナボートで来日。東京農工大学で学んだ後、大阪大学大学院へ進学し米山奨学生となりました。「社長さんなど偉い方ばかりで、私は上手な日本語も話せず、



事務局長に寄付金を手渡す鐘さん（右）と奥様

例会では小さくなっていった」と、当時を振り返る鐘さん。現在は奥様とともに台湾で高分子化学の会社を営んでいます。

また、鐘さんは亡くなったお兄さんを記念して奨学金制度を作り、高校生約10人を毎年支援するなど、社会貢献をモットーとしています。2011年の東日本大震災の時には、会社の1ヶ月分の売り上げを義援金として送ってくださったそうです。そして今回、「日本のみなさんに恩返しをしたい」と、米山奨学会へ10万円もの寄付をしてくださいました。

鐘さんからのメッセージ

学業に限らず、日本の文化、社会、日本人の卓越なる道徳、社会に貢献する精神、礼儀作法等多くのことを留学の成果として、台湾に持ち帰りました。以来、逆境の中でなんとか頑張っています。私はロータリアンではありませんが、社会に対する貢献、奉仕の精神は今でも堅持しています。ありがとうございます。

税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へご寄付いただくと、税制優遇を受けることができます。「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に特別寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月30日（月）当金着金分までが対象です。また、普通寄付分の申告用領収書は、申請のあったクラブのみ、特別寄付分に同封して送付します。



公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津・肇

ガバナー各位

平成25年12月24日

ロータリー文庫運営委員会
委員長 戸田 一 誠

拝 啓

師走の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。
また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。
このたびは、下記11点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。
なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬 具

追 伸 下記ご掲載の場合は「申込先」もご記載下さるようお願い致します。

文 庫 通 信 (316号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版 先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。ホームページの「ロータリー文庫について」欄もご覧ください。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(1)

- ◎「友を選ばば」 佐藤千壽 東京東R. C. 1994 27p
- ◎「ロータリーのこころ」 佐藤千壽 1997 65p
- ◎「脚下照顧」 佐藤千壽 東京足立R. C. 1997 59p
- ◎「ロータリーと禁欲の倫理」 佐藤千壽 大分R. C. 1991 59p
- ◎「言葉は人生の杖」 佐藤千壽 2003 39p
- ◎「職業倫理」 佐藤千壽 東京東R. C. 1992 64p
- ◎「窓を開くロータリー 広報資料」 前原勝樹 1985
- ◎「広報」 津田 進 1988
- ◎「三つの山脈」 津田 進 千曲川R. C. 2002 40p
- ◎「前原ガバナー講話集」 D.355 - 87p
- ◎「ロータリー広報乃王道」 佐藤千壽 D.2780 1997 34p
[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日

2013-14年度 国際ロータリー出版物日本語版注文用紙(抜粋)

宛先： 国際ロータリー日本事務局 資料室
108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F
TEL:03-5439-5802 FAX:03-5439-0405

お支払いは前払いになります。折返し、請求額をFAXもしくはEメールにてご連絡いたします。

D/V20131217007

年 月 日

[illegible]

地区番号

合計 \$

クラブ名 ロータリー・クラブ* (クラブ番号:)

お届先
住所

お届先
TEL:

ご請求先
FAX:

ご請求先
Email:

第2560地区 2013-14年度 11月末 会員数および出席報告

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	11月末 会員数	%女性	増減
第1分區(9クラブ)	／	90.84	345	346	35	1
新発田	3	99.17	85	86	0	1
村上	4	86.72	32	32	6	0
水原	4	81.20	26	26	1	0
中条	4	93.75	31	32	3	1
新発田城南	4	94.90	42	41	6	-1
置羊	4	90.38	26	26	4	0
新発田中央	4	96.00	50	50	5	0
中条船内	4	87.07	29	29	5	0
村上岩船	3	88.41	24	24	5	0
第2分區(9クラブ)	／	83.61	405	428	17	23
新潟	4	85.70	83	91	0	8
新潟東	5	90.85	53	55	4	2
新潟南	4	87.07	85	92	0	7
佐渡	4	70.80	12	12	0	0
新潟西	4	79.55	32	33	1	1
佐渡南	3	98.15	42	45	5	3
新潟北	3	75.17	36	37	0	1
新潟中央	4	90.63	23	24	1	1
新潟万代	3	74.56	39	39	6	0
第3分區(6クラブ)	／	75.04	138	138	8	0
新津	4	72.00	25	25	1	0
村松	4	80.00	9	9	0	0
五泉	4	93.40	21	21	3	0
白根	4	64.70	43	44	2	1
新津中央	4	69.36	31	30	1	-1
阿賀野川ライン	3	70.80	9	9	1	0
第4分區(11クラブ)	／	79.28	352	360	18	8
三糸	4	85.50	54	56	0	2
燕	4	66.61	25	28	1	3
加茂	4	72.65	31	32	5	1
三糸南	3	90.64	44	45	0	1
分水	4	94.64	29	29	2	0
見附	4	71.00	18	20	1	2
古田	5	89.70	33	33	1	0
三糸北	4	78.15	71	69	3	-2
巻	3	86.60	11	11	0	0
田上あじさい	4	50.00	6	6	1	0
三糸東	4	86.60	30	31	4	1

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	11月末 会員数	%女性	増減
第5分區(7クラブ)	／	88.21	300	306	30	6
長岡	4	89.98	37	42	2	5
柏崎	4	70.94	47	46	0	-1
長岡東	4	89.80	63	65	7	2
柏崎東	3	97.04	44	45	5	1
新尾	4	87.64	25	24	0	-1
長岡西	3	86.52	44	45	5	1
柏崎中央	4	95.56	40	39	11	-1
第6分區(6クラブ)	／	87.10	148	151	6	3
十日町	4	96.20	32	33	0	1
小千谷	4	93.89	38	39	3	1
雪国魚沼	4	77.80	21	21	1	0
十日町北	4	96.42	22	22	1	0
津南	3	79.16	24	24	1	0
越後魚沼	4	79.15	11	12	0	1
第7分區(9クラブ)	／	84.48	302	309	27	7
高田	5	96.88	58	59	1	1
直江津	4	80.31	37	41	2	4
新井	4	76.61	29	31	3	2
糸魚川	4	79.08	36	37	1	1
妙高高原	2	100.00	4	3	0	-1
高田東	3	82.47	38	38	3	0
糸魚川中央	4	75.00	33	33	0	0
頸北	4	80.40	15	15	1	0
越後春日山	4	89.55	52	52	16	0

クラブ数	57 クラブ
7月1日 会員数	1,990 人
11月末 会員数	2,038 人
女性会員数	141 人
純増減会員数	48 人
当月平均出席率	84.08 %



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560



国際ロータリー第2560地区 山崎ガバナー事務所

〒959-2627 新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F
Tel.0254-28-8822 FAX0254-28-8826
E-mail:k.yamazaki@rid2560niigata.jp